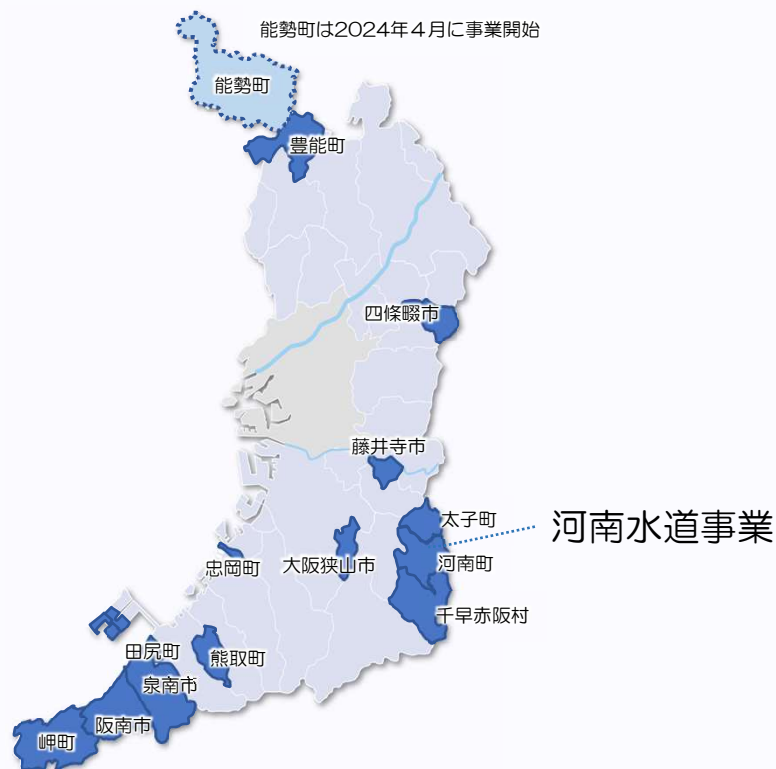


2023年度の主な取組

市町村域水道事業（13水道事業）

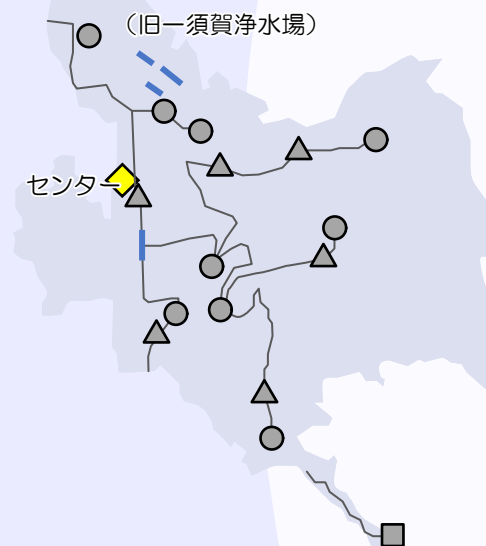


市町村域水道事業の耐震化目標について教えて！

各水道事業で施設や財政等の状況を考慮し、「老朽度」や「管の種類」などから優先すべき施設整備や管路の更新・耐震化を計画し目標を設定しています。

また、一部の水道事業で管路の耐震管率の目標が基準年度と同じ値になっているのは、耐震管以外でも「布設された地盤の状況などから耐震性があると評価できる管」があり、これらが更新基準年数を経過していない場合は、計画期間中の更新を見込んでいないためです。

河南水道事業



【凡例】

- ◆ 水道センター
- 浄水施設
- 配水池
- ▲ ポンプ場
- 主要な既設管路
- 2023年度整備箇所

	基準年度 (2021年度)	2022年度 実績	2023年度 実績	目標 (2029年度)
管路の耐震管率				
基幹管路	36%	36%	36%	39%
重要給水 施設管路	22%	23%	25%	37%

2023年度の執行額は1.3億円で、実施した主な事業は次のとおりです。



管路の更新・耐震化

■ 配水管布設替工事（町道一須賀大宝線）

更新時期を迎えた管路の更新・耐震化を実施しました。

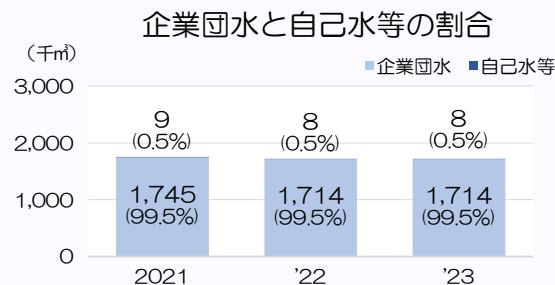
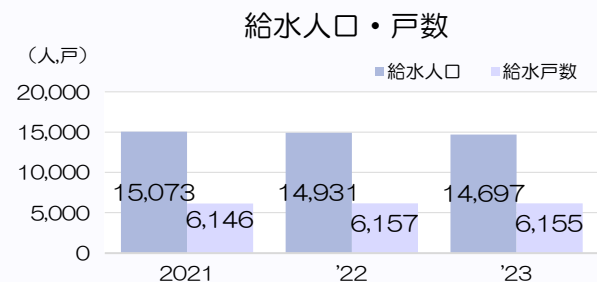
2023年度
執行額 35百万円

その他の取組

- 大宝地区における配水管路の布設替詳細設計を実施しました。

■ 河南水道事業

給水人口や給水量の推移



2023年度末の給水人口は14,697人で、前年度と比べて234人（1.6%）減少しています。
また、給水戸数は6,155戸で2戸（0.03%）減少しています。
給水量は1,722千m³で、前年度から横ばいとなっています。

財政収支

（単位：百万円、税抜）

収益的収支	2022決算(a)	'23決算(b)	差引(b)-(a)
収 益	413	405	△ 8
給水収益	275	307	32
長期前受金戻入	60	59	△ 1
その他収入	78	39	△ 39
特別利益	-	-	-
費 用	385	378	△ 7
維持管理費	232	231	△ 1
減価償却費等	146	140	△ 6
支払利息	7	7	0
特別損失	0	0	0
単年度損益	28	27	△ 1

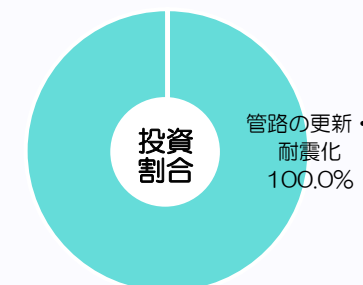
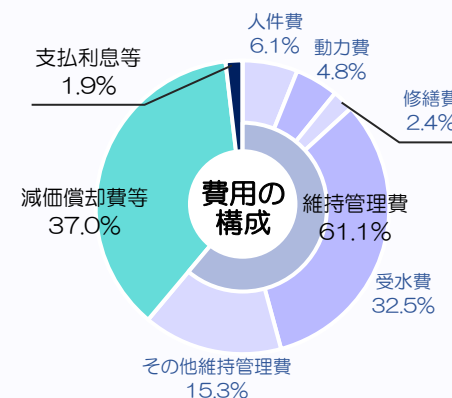
（単位：百万円、税込）

資本的収支	2022決算(a)	'23決算(b)	差引(b)-(a)
収 入	41	52	11
企業債	-	-	-
国庫補助金等	25	26	1
その他収入	16	26	10
支 出	156	193	37
建設改良費	130	166	36
企業債償還金	26	27	1
その他支出	0	-	0
収支の差額	△ 115	△ 141	△ 26

*収支の差額については、積立金等で補てん

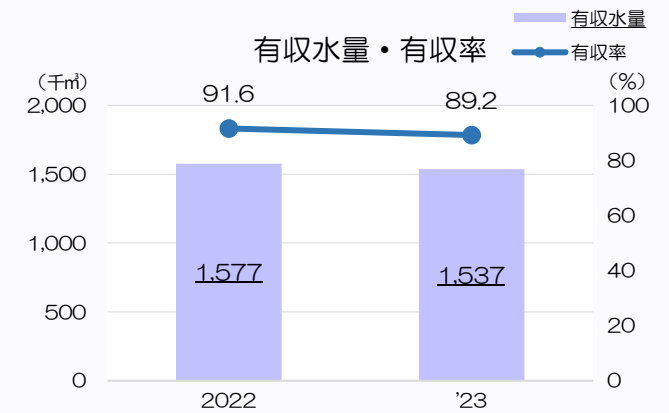
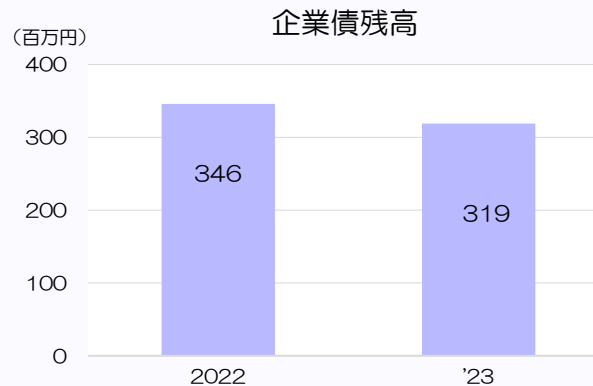
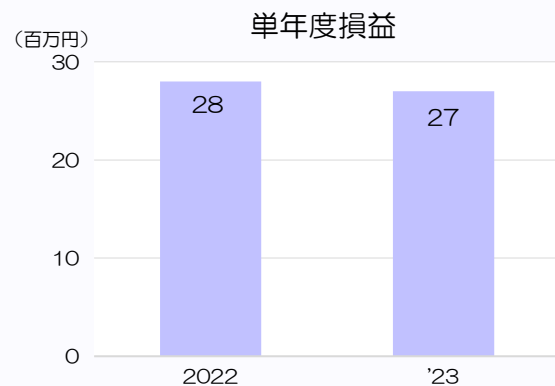


収益は、水道料金改定と水道基本料金の減免の終了により給水収益が増加した一方、その他収入が減少したことなどにより、前年度と比べると8百万円減少しました。
費用は、減価償却費等が減少したことなどにより、前年度と比べると7百万円減少しました。
これらの結果、単年度利益は前年度からほぼ横ばいの27百万円となりました。



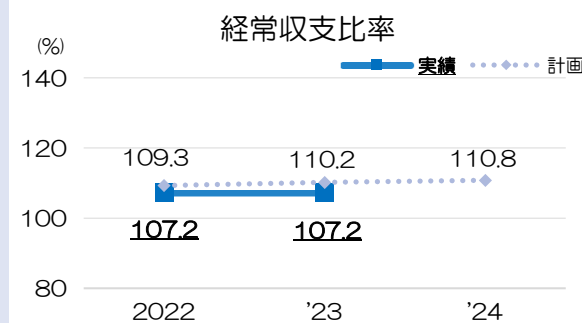
※投資割合は建設改良費の内訳のことです。

財政収支の推移



経営評価

○：計画を達成 △：計画を概ね達成（計画値との乖離が5%未満） ×：計画を未達成



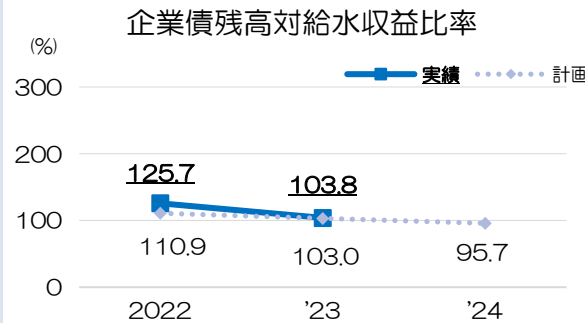
達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	—	—	△	△	

〈算出式〉 経常収益／経常費用×100

給水収益や繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表し、100%以上となっていることが必要です。

2023年度の実績は、計画を概ね達成しました。また、前年度から収支がほぼ横ばいとなったことから、前年度と同水準となっています。

【参考:2022年度類似団体平均値107.2%】



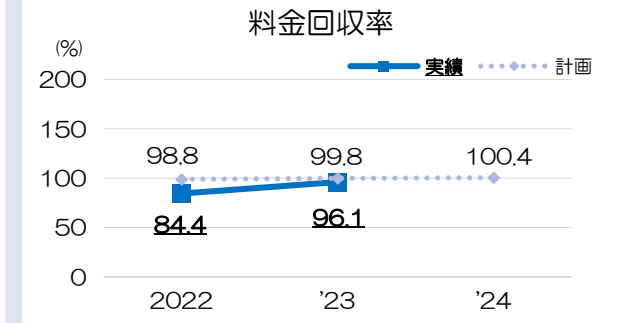
達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	—	—	×	△	

〈算出式〉 企業債現在高合計／給水収益×100

給水収益に対する企業債の割合であり、企業債残高の規模を表します。明確な数値基準はなく、経年比較や類似団体比較等により適正な数値となっているかをみる指標です。

2023年度の実績は、計画を概ね達成しました。また、前年度と比べ、企業債残高が減少したことから、21.9ポイント減少しています。

【参考:2022年度類似団体平均値348.4%】



達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	—	—	×	△	

〈算出式〉 供給単価／給水原価×100

※供給単価＝給水収益／有収水量

給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表します。

2023年度の実績は、計画を概ね達成しました。また、前年度と比べ、給水収益が増加したことから、11.7ポイント増加しています。

【参考:2022年度類似団体平均値91.0%】

※河南水道事業については、2021年4月に統合したため、経営戦略において2021年度以前の計画値を設定していないことから、2022年度から2024年度までの3か年の推移をお示ししています。